

“ 悩みは皆同じ ”

長崎県小値賀町での若手勉強会（畜産編）



畜産の若手農家や新規就農者は、日々の飼養管理の中で疑問や悩みがあると思います。そんな悩みを少しでも解消するために、令和3年7月13日（火）に小値賀町の畜産若手農家8名と関係機関（JA、町、振興局地域普及課（普及）、家畜保健衛生所（家保））で勉強会を開催しました。

勉強会では、話題提供として普及、家保でそれぞれ、子牛の飼養管理、衛生管理等について説明し、それらを踏まえて各農家の管理状況について、意見交換を行いました。

また、出席者から「子牛へのスターターの餌付け時期や食べ込ませ方」、「粗飼料と濃厚飼料の給与割合」、「疾病対策（コクシジウム、肺炎、真菌症等）」等多くの質問があり、それぞれの農家の取組みや関係機関より県内各地の情報提供を行うなど、活発な勉強会となりました。

コロナ禍で集まることが、なかなかできませんが、今後も農家の皆さんと情報交換を行いながら、皆さんの疑問や悩みに答えて行きたいと思います。何かありましたら気軽に家保（0956-48-3831）まで連絡をお願いします。